

※情報解禁は2021年1月7日 午前4時となります。

「言わなくても、やってます。」

～感染拡大は、個人の責任だそうです～

宝島社・企業広告

1/7(木)掲載

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(代表取締役社長:蓮見清一 本社:東京都千代田区)は、2021年1月7日(木)に企業広告「言わなくても、やってます。」を朝日新聞に掲載します。

1月6日(水)には同じくコロナ感染対策をテーマにした「ねちりんこ、ダメ。」を朝日新聞と日刊ゲンダイに、「君たちは腹が立たないのか。」を読売新聞、「暴力は、失敗する。」を日本経済新聞に掲載し反響を呼んでいます。

●1月7日掲載 「朝日新聞」全国版 朝刊



●1月6日掲載 「朝日新聞」全国版 朝刊、「日刊ゲンダイ」



弊社では、商品では伝えきれない“企業として社会に伝えたいメッセージ”を、企業広告を通じてお伝えしたいという思いで、1998年より企業広告を開始しました。これまでに数々の広告賞をいただいており、Yahoo!ニュースのトップに掲載されるなど、様々なメディアで話題となっています。また最近ではSNSで話題になることも多く、これまで以上に多くの方に目に留めていただいていることを感じています。

宝島社は今後も、企業として社会に伝えたいメッセージを、企業広告を通じて世の中にお伝えしてまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2020年上半期(1~6月)より

2021年1月7日

宝島社のこれまでの「広告」の一部を紹介します。～「商品」では伝えきれないメッセージを「広告」で～
<https://tkj.jp/company/ad>



2016年1月

企業広告

「死ぬときぐらい好きにさせてよ」

【受賞】

- 2016 読売広告大賞(グランプリ)
- 2015 朝日広告賞(グランプリ)
- 2015 朝日新聞読者賞
- 2016 日本新聞協会 新聞広告賞
(広告主部門・本賞)

- 2016 ADC賞
- 2016 TCC賞
- 読売出版広告賞 (審査員特別賞)
- JAA広告賞 (新聞広告部門 メダリスト)
- 2016年度 グッドデザイン・ベスト100
- 2017 JAGDA賞

宝島社

君よ、散財にためらうなけれ。
君の十銭で淺草が建つ。
淺草が建つ。

君のお金で
国が建つ。

2012年

企業広告

「君よ、散財にためらうなけれ。

君の十銭で淺草が建つ。」

【受賞】

- 2012 日経広告賞
(出版・コンテンツ・教育部門 部門賞)

宝島社

いい国つくろう、何度も。

2011年

企業広告

「いい国つくろう、何度も。」

「Yahoo!ニュース」TOPにも
掲載され、話題になりました

【受賞】

- 2011 読売広告大賞(金賞)
- 2011 毎日広告デザイン賞(優秀賞)
- 2011 フジサンケイグループ広告大賞
(メディア部門 新聞 優秀賞)
- 2011 日経広告賞
(出版・コンテンツ・教育部門 部門賞)

宝島社

日本と、アメリカの犬は、会話できるのか。

Can a Japanese dog and an American dog talk to each other?

宝島社

日本と、アメリカの犬は、会話できるのか。

朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、
日本経済新聞、産経新聞、
日刊ゲンダイ

2010年

企業広告

「日本と、アメリカの犬は、会話できるのか。」

日米同時掲載
6冠受賞

【受賞】

- 2010 朝日広告賞(準朝日広告賞)
- 2010 読売広告大賞(銀賞)
- 2010 フジサンケイグループ広告大賞
(クリエイティブ部門 新聞 優秀賞)
- 2010 每日広告デザイン賞(部門賞[出版])
- 2010 広告電通賞(新聞広告電通賞)
- 2011 新聞広告賞(広告主企画部門・本賞)



女性だけ、
新しい種へ。



2009年

企業廣告

「女性だけ、新しい種へ。」

【受賞】

2009 朝日広告賞(準朝日広告賞)
2010 毎日広告デザイン賞(最高賞)



2002年

企業廣告

「国會議事堂は、解体。」

【受賞】

2002 朝日広告賞(朝日広告賞)
2002 年度吉井賞

2002 毎日広告デザイン賞
2002 日経広告賞(部門賞)

2002 日経広告
2002 TCC賞

2002 ADC賞
2002 ICC賞

2002 ADC 貢
2002 諸壺廣告大賞 全賞

2002 試卷

2004 第46回



1998年

企業廣告

「おじいちゃんにも、セックスを。」

【受賞】

1998 朝日広告賞(準朝日広告賞)
1998 毎日広告デザイン賞(優秀賞)
1998 読売出版広告賞(書籍部門賞)